



さくらっ子

No. 12
R3. 11. 10発行
発行責任者
校長 小関 洋

【重点目標】 よさを見つけ 高め合おう

■ 見学学習や宿泊活動で感動や喜びを味わう

新型コロナの感染者数が減少したため、感染防止対策をとりながら10月に校外での学習を実施しました。1・2年生は、うみのもり水族館。1年生の国語の教材「うみのかうれんぼ」で学習した海の生き物を実際に見ることができ興味津々でした。またイルカのショーではその迫力に感動していました。3年生は、仙台市科学館。理科の学習が始まり、色々な実験装置をいじりながら科学の不思議な世界を体験してきました。4年生は郡山市ふれあい科学館。プラネタリウムで月や星の学習を深めました。日本で5台しかない最新鋭の投影機で、天の川を含めると約65万個の星空を体験してきました。6年生は縄文の森広場。電気のない竪穴住居は昼間でも

暗かったです。午後はベニーランド。グループごとにいろいろな乗り物に挑戦。1000円以内でのお土産買いでは、消費税を考えながら一生懸命計算をしていました。5年生はいわき海浜自然の家で1泊2日の宿泊活動。班ごと協力しながらオリエンテーリングや焼きそば作りで楽しみました。夜はキャンドルファイヤー。各班で出し物をしたり全員でよさこいを踊ったりして盛り上がりました。

各施設ともコロナ対策がしっかりとられており、人数制限もあって貸切状態で楽しむことができました。インターネットやテレビ等での疑似体験が多い中、人や物、実社会に実際に触れ関わり合う直接体験を今後も大事にしていきたいと思います。



■ 相馬新地地区小中学校音楽祭 2年ぶり開催

10月27日(水)に相馬市民会館で2年ぶりに音楽祭を開催しました。今年は、小中学校17校を3ブロックに分け、観客なしでの開催でした。本校は、5年生全員が「マイバラード」を合唱で「ギャラクシー銀河を超えて」を鍵盤ハーモニカとクラッピング(手拍子)で披露しました。子どもたちは緊張した面持ちでしたが、前日の校内壮行会の経験を生かし、素敵な演奏を披露してくれました。同ブロックの山上小、八幡小、向陽中、中村二中の演奏も聴くことができました。なお、5年生の保護者の皆様にはDVDで視聴できるよう準備しています。



■ 相馬東高生が訪問

11月4日(木)に東高生12名が職業インタビューとして本校を訪れました。授業や業間マラソンの様子を見学後、数名の先生にインタビューを行いました。先生になりたいと思った理由や教師をして嬉しかったこと、心に残った生徒の言葉、授業以外の教師の仕事など、様々な質問をしていました。私からは是非教師になってほしい旨を伝えました。



■ 入賞おめでとうございます

【福島県短歌祭】

[福島県歌人会賞] 1年

「しんだ」と せみのぬけがら てのなかに
みてみてこれは いきていたんだ

【明るい選挙啓発ポスターコンクール】

[金賞] 3年

[銀賞] 2年

【MOA美術館相馬市児童作品展】

[岡田茂吉美術文化財団福島支部長賞] 1年

[審査委員長賞] 5年

[金賞] 4年

[銀賞] 5年、1年、5年

[銅賞] 2年

[佳作] 5年、5年、2年